

## 浜松労災病院

### ◎新任紹介 眼科部長 小出 健郎

平成20年5月より眼科へ赴任して参りました。専門は、糖尿病網膜症や網膜剥離に代表される網膜硝子体手術となります。

経歴は後述の通りですが、大学病院で研修後、当時の静岡県東部眼科の基幹病院にて眼科一般及び眼外傷や網膜硝子体疾患の基礎を学びました。その後は大学病院に戻り、臨床・研究そして教育に明け暮れました。臨床面では、白内障・緑内障といった眼科一般手術は言うまでもなく外傷手術や硝子体手術を中心に執刀してきました。研究面では、最近取りざたされているアンチエイジングにも関わる酸化ストレスを探究。臨床の傍ら、硝子体手術の酸化ストレスとその予防について模索しました。

今後は患者様のニーズに合わせ一般眼科外来をはじめ、さらに専門の硝子体手術にも精力的に対応していきたいと思っています。とはいえ現時点では、眼科医一人のため皆様の御協力なしでは成り立ちません。なにとぞよろしくお願いいたします。

#### 略歴

平成7年3月 浜松医科大学医学部卒業  
 平成7年5月 浜松医科大学 研修医  
 平成8年12月 沼津市立病院  
 平成12年6月 浜松医科大学眼科 助手  
 平成18年10月 浜松医科大学眼科 講師  
 現在に至る

### ◎形成外科近況

当院形成外科のスタッフはこの春2名が入れ替わり、現在、井上邦雄（昭和48年卒）、諸岡久香（平成14年卒）、片山泰博（平成18年卒）の3名で診療を行っています。

形成外科の診療対象は非常に幅広いものですが、1.（熱傷を含む）表在性外傷、2. 先天異常、3. 腫瘍・母斑など、の「三本柱」に分類されます。このうち、1. には「軟部組織損傷」だけでなく、鼻骨や頬骨などの「顔面骨骨折」も含まれます。このような骨折が疑われる症例がありましたら、是非ご紹介下さい。2. には、唇裂・口蓋裂、小耳症をはじめとする耳介変形、多指症などの手足の変形などがあります。3. においては、悪性腫瘍の切除とともに、切除後の再建手術も手がけております。

また、いわゆる「あざ」の治療は以前から力を入れている分野です。とくに、レーザー照射療法については、「血管腫用」「色素疾患用」の2種類のレーザー照射装置を備えた県内唯一の施設です。小児に対する全麻下のレーザー照射も行っています。

その他、褥瘡などの難治性潰瘍でお困りの場合は、当院に短期間入院していただくことも含めて対応させていただきますので、お気軽にご相談下さい。

なお、この春、境界領域である耳鼻咽喉科と眼科の常勤医師が着任しましたので、外科系診療科と協力して行える症例が増えると期待しています。

今後とも形成外科をよろしくお願いいたします。

（副院長兼形成外科部長 井上邦雄）

### ◎第54回浜松労災病院学術集談会の開催について

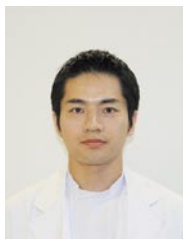
次により開催します。多数の先生方の参加をお待ちします。

1 日程 平成20年7月3日（木）16:00～  
 2 場所 第1会議室  
 3 演題 一般演題  
 4 特別講演 「救急外来に受診する眼科関連疾患」  
 眼科部長 小出 健郎

### ◎産業衛生談話会の開催について

1 日程 平成20年6月5日（木）  
 17:30～18:30  
 2 場所 第1会議室  
 3 演題 「騒音性難聴について」  
 耳鼻咽喉科医師 山本 英永

### ◎人事異動 (採用)平成20年6月1日付け



心外科医師  
 つかした まさき  
 塚下 将樹  
 H11年卒  
 【専門分野】  
 心臓血管外科  
 【資格等】  
 外科学会認定医



形成外科医師  
 かたやま やすひろ  
 片山 泰博  
 H18年卒  
 【専門分野】  
 形成外科

### (退職)平成20年5月31日付け

内分泌代謝内科 寺田 久実  
 形成外科 白河 玲子

